XELOX療法を受けられる方へ

●XELOX療法はゼローダ®(飲み薬)とエルプラット®(点滴)の2剤を組み合わせた治療法です。

投与スケジュール

	ゼローダ®内服 (14日間)	休薬期間 (7日間)	
1日目	2日目以降		
エルプラット®			
点滴	ゼローダ® 内服(朝・夕食後 1日2回)		

1コース(3週間)

3週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。 ※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

治療当日	●過敏反応	●血管痛	
治療当日~数日	●吐き気・嘔吐	●食欲不振	●末梢神経症状(急性)
	●口内炎		● 工 =
治療数日~数週間	●白血球減少		●下痢 ●血小板減少

◇ 吐き気・嘔吐、食欲不振

なるべく水分をとるようにし、冷ましたものやにおい のあまりしないものを、食べられるときに少しずつ食 べましょう。

◇下痢

消化の良い物を食べ、腹部を温めるようにしてください。また、脱水を防ぐために水分の補給を行ってください。

◇ 口内炎

頬の内側の粘膜や歯ぐきに口内炎ができることがあります。口の中の痛みにより食事がとれないこともあります。うがいをこまめに行い、普段から口の中を清潔にしておきましょう。

◇ 手足症候群: 手・足がヒリヒリする、赤く腫れる

手、足、爪に水疱や赤く腫れるなどの症状があらわれることがあります。手足が赤く腫れて痛みがある場合はすぐに病院に連絡してください。

強い刺激は避けてください。予防するために靴下を 履いたり、保湿剤を使って皮膚の乾燥を防ぎましょう。

◇ 末梢神経症状: 手足、口のまわり、舌、のどのしびれ

手足などがしびれたり、感覚が鈍くなることがあります。冷たい物に触れることでしびれが起こりやすくなりますので手袋をする、靴下を履くなどして体を温めてください。冷たい食べ物・飲み物は室温に戻してから摂取してください。

しびれや痛みが持続するようであれば早めに主治 医に連絡してください。

◇ 白血球減少: 発熱、寒気、咳、のどの痛み、頭痛 38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診して

38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診して ください。

外出時はマスクを着用し、人ごみを避けましょう。手 洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇ 血小板減少:血が出やすい、アザができる

血小板が減少すると血が止まりにくくなります。ケガ や転倒には十分注意し、歯磨きや鼻をかむ時はやさ しく行いましょう。

文責:岐阜市民病院 薬剤部 TEL:058-251-1101